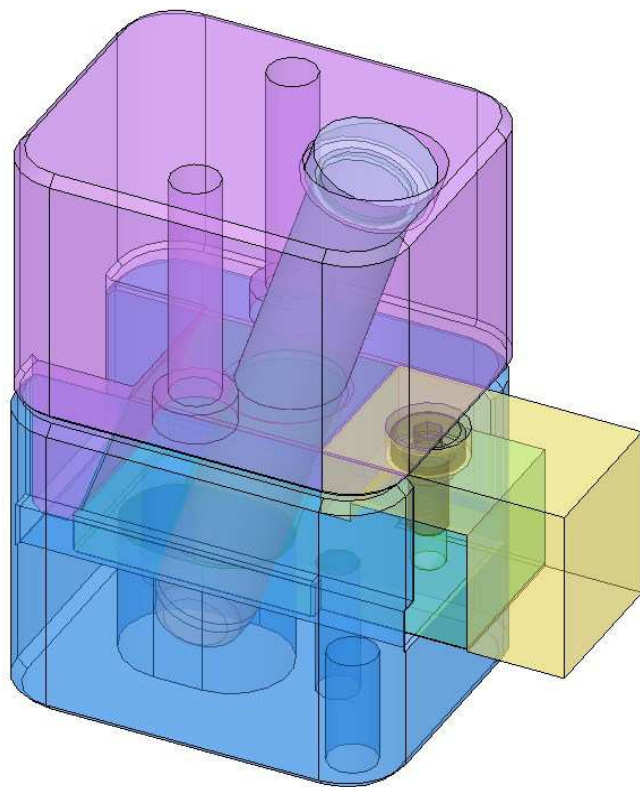


動作シミュレーション取扱説明

1. グループの作成
2. 動作の設定
3. 動作計算



1. グループの作成

Simple1.ctf をダブルクリックして解凍します。

Simple1.elc のアセンブリファイルを開きます。

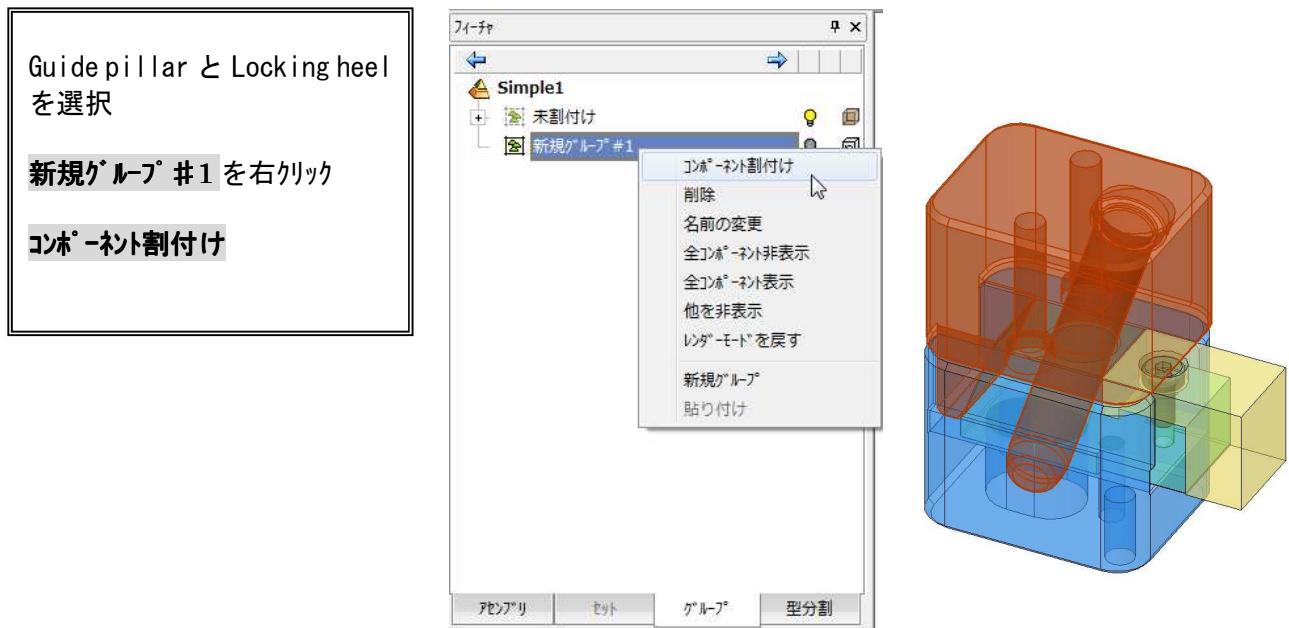
まず各動作ごとのそれぞれのパーツをグループに分けていきます。

フィーチャのアセンブリタブを**グループタブ**に切り替えます。

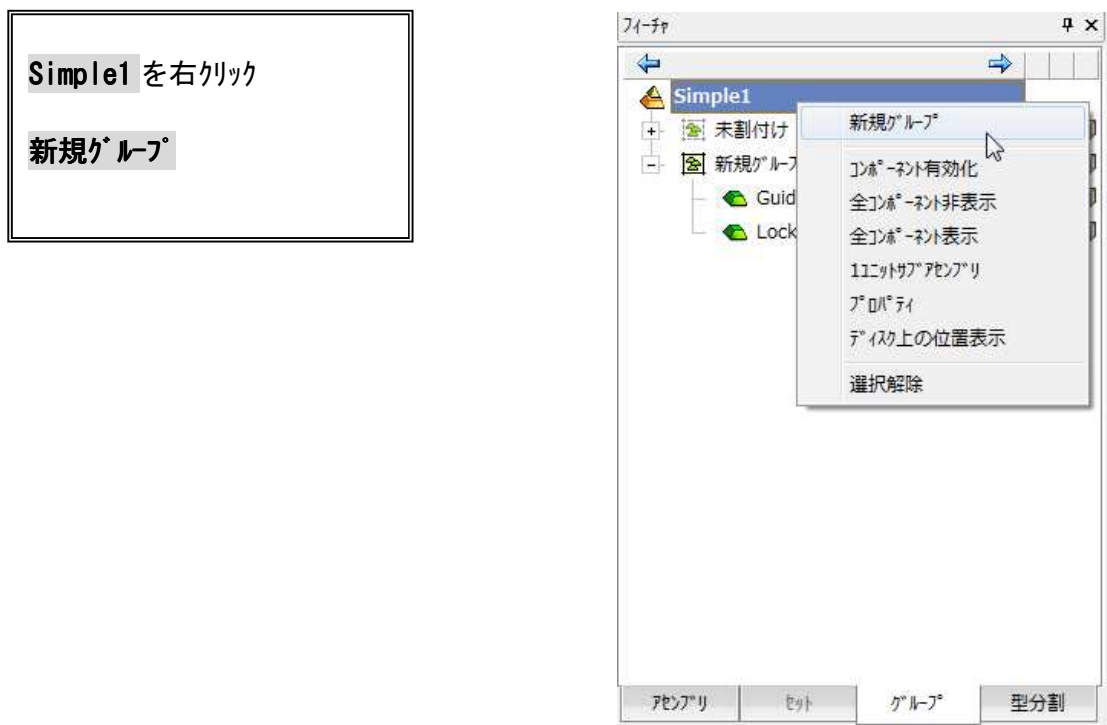
フィーチャの空白上を右クリックし、**新規グループ**を作成します。



各パーツを新規グループに割付けていきます。
まず Guide pillar と Locking heel を新規グループ #1 に割付けます。



続いて Cap screw・Slider joint・Slide core を新規グループ #2 に割付けます。



Cap screw ,Slider joint,
Slide core を選択

新規グループ #2 を右クリック

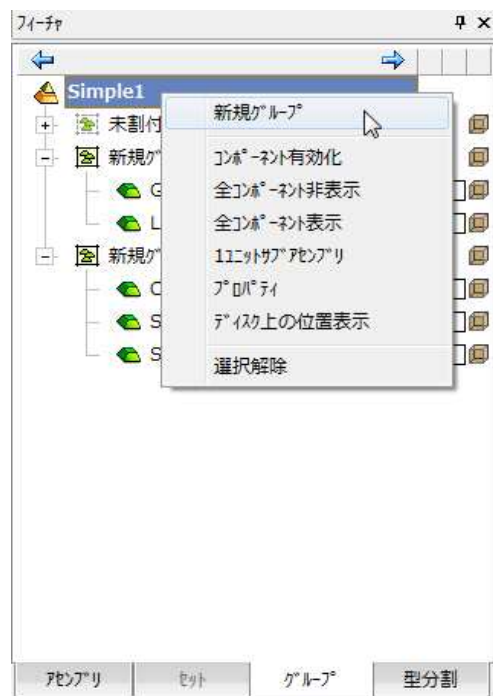
コンポーネント割付け



最後に Guide を新規グループ #3 に割付けます。

Simple1 を右クリック

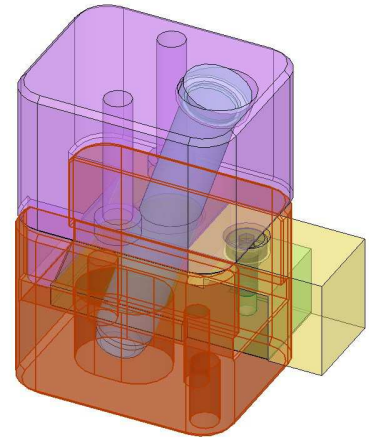
新規グループ



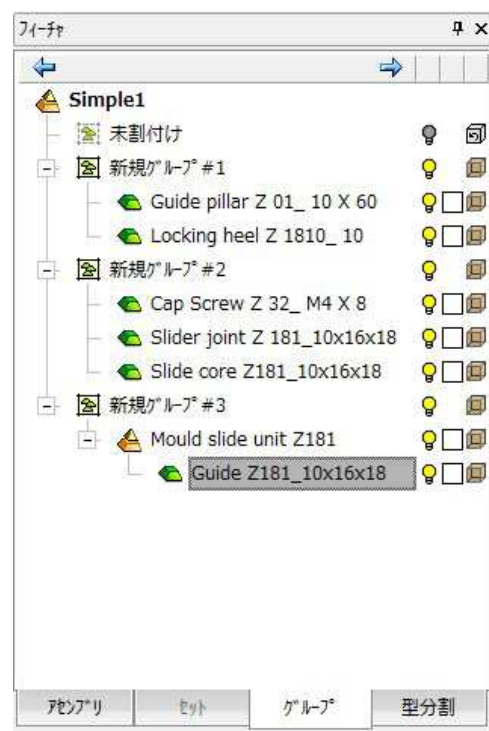
Guide を選択

新規グループ #3 を右クリック

コンポーネント割付け

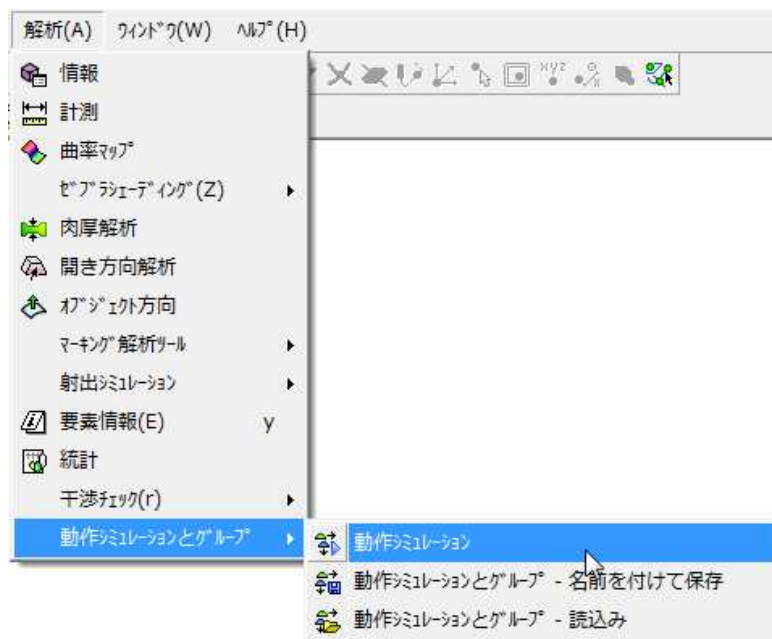


全てのグループが作成できました。



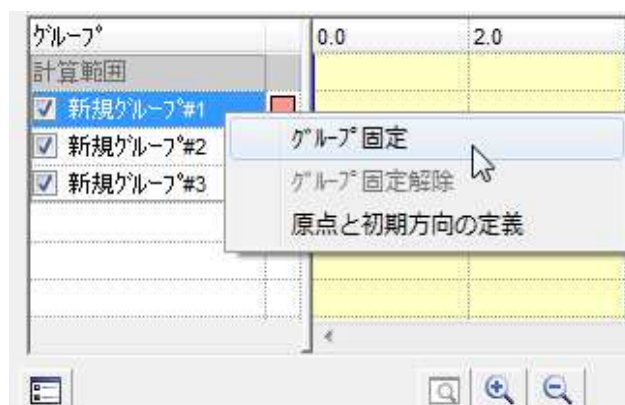
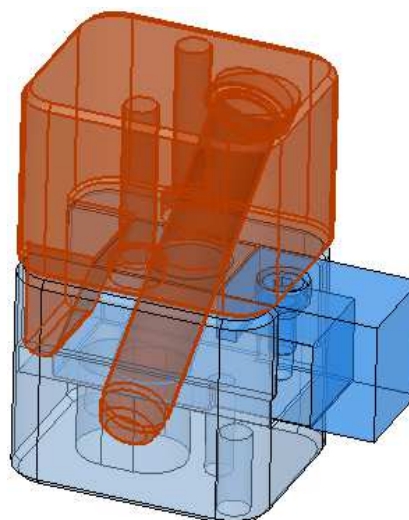
2. 動作の設定

解析＞動作シミュレーションとグループ
＞動作シミュレーション
を選択



新規グループ #1 は固定側のため、動かないように設定します。

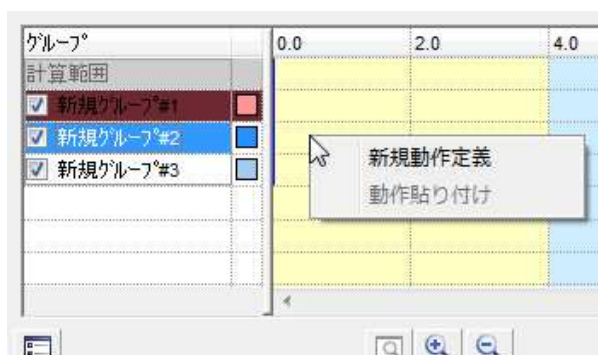
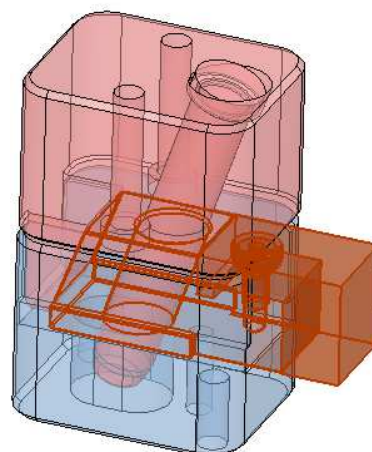
新規グループ #1 を右クリック
グループ 固定



新規グループ #2 の動作を設定します。

新規グループ #2 のタイムライン上
を右クリック

新規動作定義

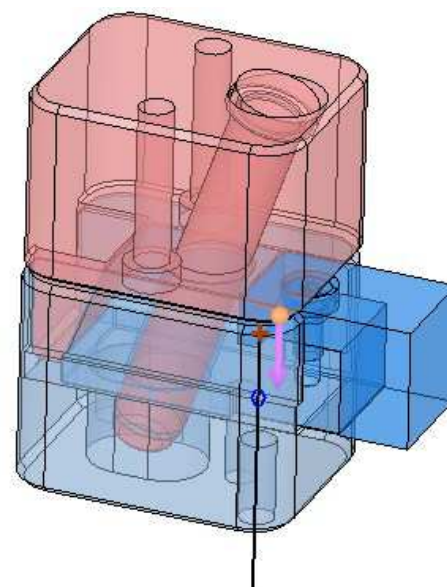
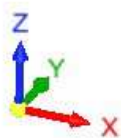


矢印 : Z-方向

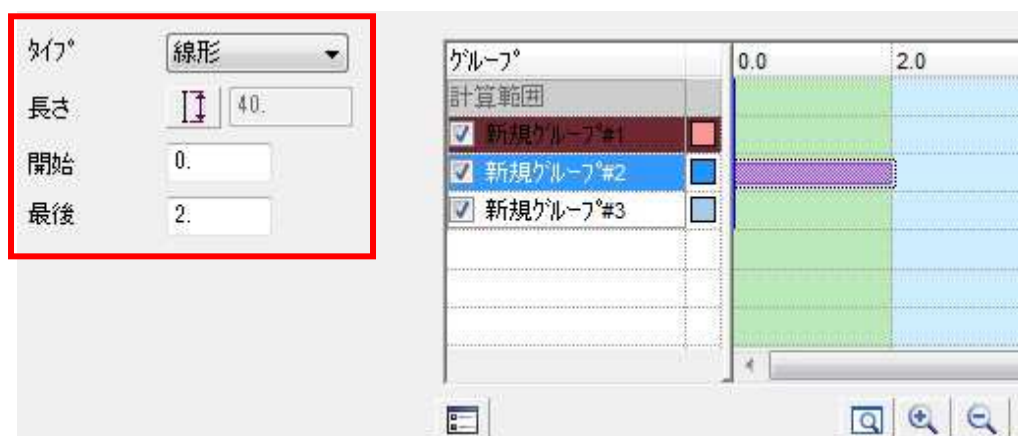
方向による

増分 = 40

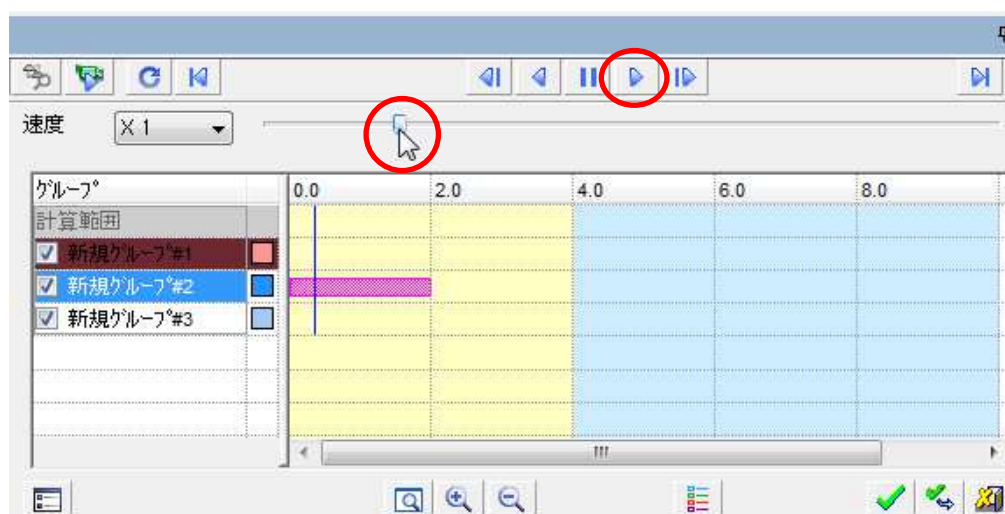
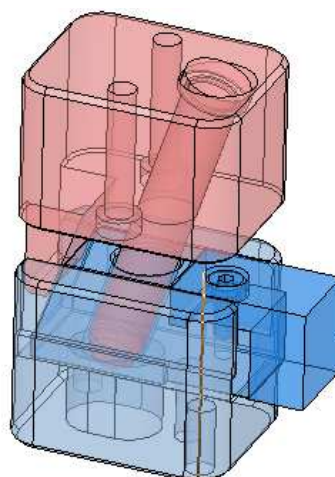
OK



新規グループ #2 が 0 秒から 2 秒の間に 40mm 移動するという意味です。
開始と最後の数値を変えることで移動する時間を変更できます。



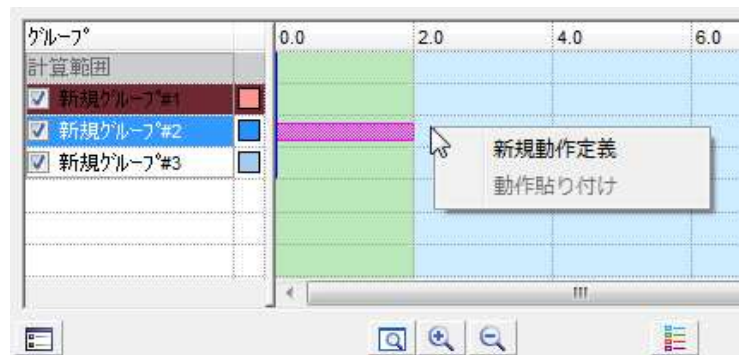
スライダーや再生で動きを確認することができます。



戻る動きを設定します。

新規グループ #2 のタイムライン上
を右クリック

新規動作定義

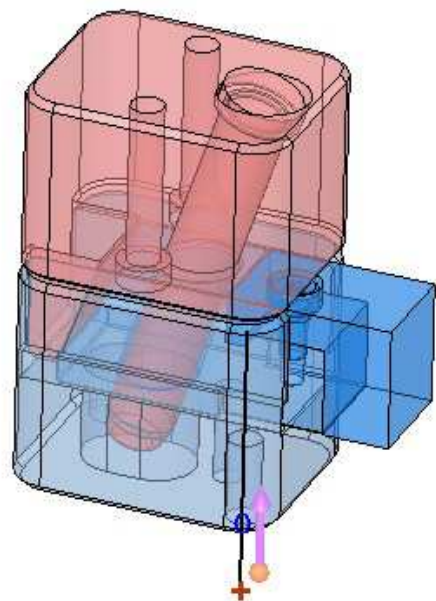
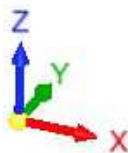


矢印 : Z+ 方向

方向による

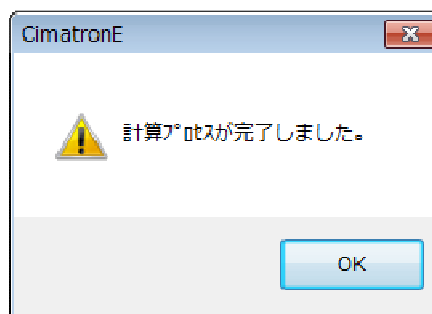
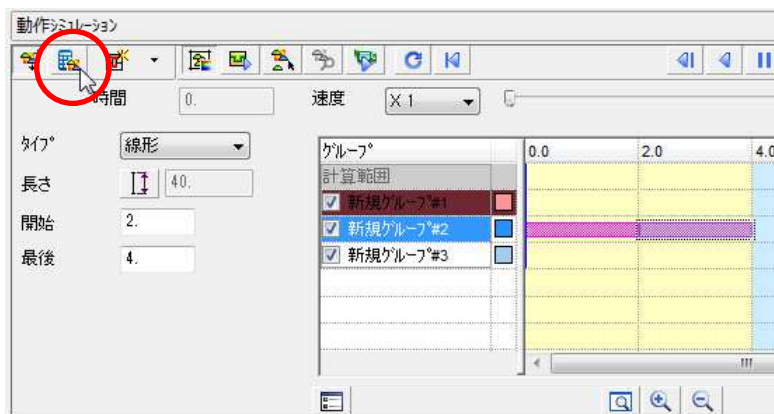
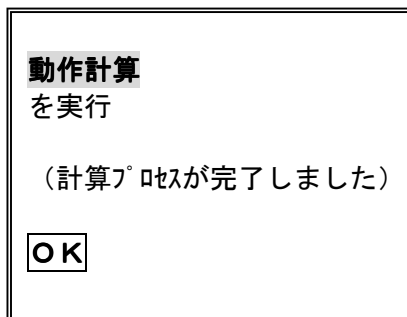
増分 = 40

OK



3. 動作計算

動作計算を実行します。
動きに干渉がないかをチェックします。



干渉はありませんでした。
再生で動きを確認します。
OKボタンで終了します。

